

≪ リフトアップによる後退灯について ≫

株式会社ジャオスにて販売しているBATTLEZリフトアップスプリングについて、下記内容のご案内をいたします。該当するリフトアップスプリングをご愛用いただいているお客様におかれましては下記内容をご確認の上、対策を施されますようお願い申し上げます。

【概要】

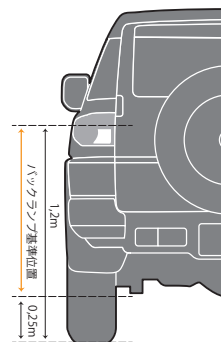
1.FJクルーザーのリフトアップについて

後付部品として販売している、FJクルーザー（GSJ15系）用BATTLEZリフトアップスプリング※を、平成23年1月1日以降に生産（登録）された車両に装着した場合、後退灯（以下バックランプ）上縁の高さが保安基準に抵触するおそれがあります。

※当書類内におけるBATTLEZリフトアップスプリングとは、BATTLEZリフトアップスプリングTi-W ver.A(50)、同ver.B(30)、同ver.C(50/30)、およびそれらとBATTLEZダンパーVFAとのセット、そしてBATTLEZ VF-Rセットを総称しています。

2.該当保安基準の内容

平成23年1月1日以降に生産（登録）された自動車のバックランプは、照明部の上縁の高さが地上1.2m以下、下縁の高さが地上0.25m以上となるように取り付けられなければならない。（保安基準第40条/細目告示第214条）

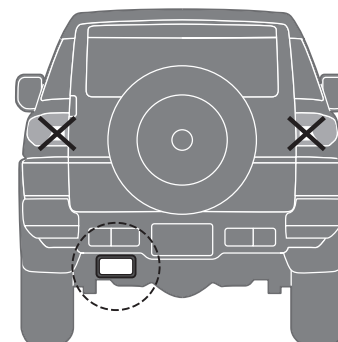


3.車両の状況

FJクルーザーは、バックランプ上縁の高さが標準の状態でも1.18mと高く設計されているので、リフトアップに対する余裕がありません。そこで、車両や装着タイヤによっては50mmはもちろん、30mmのリフトアップでも保安基準に抵触するおそれがあることが判明しています。ただし、対象となるのは平成23年1月1日以降の生産（登録）車です。

4.対応内容

上記したように、リフトアップによって標準のバックランプが保安基準に抵触してしまう場合は、標準のバックランプを排して新たなバックランプを規定値内に設置する事で保安基準に適應させる事が出来ます。そこで、弊社では新設用のLEDバックランプをご用意しています（商品コード：B579001 税込価格：¥8,800）。バックランプ本体は一般に販売されている汎用商品です。



新設するバックランプは1灯でも構いません

5.他の車種について

他のBATTLEZサスペンション対象車ではランドクルーザープラド（#J150系）及びパジェロ（#V9系）のバックランプ取付位置も高く設計されており、車両の状態や組み合わせるタイヤサイズによって保安基準に抵触するおそれがあります。もちろん、上記FJクルーザーのようにバックランプの新設によって基準抵触を回避する事が可能ですので、リフトアップを計画される際には含めてご検討ください。

◎対象となるのは平成23年1月1日以降の生産（登録）車です。それ以前の車両については当該基準の対象となりません

◎弊社でも新設に使用できる汎用バックアップランプを販売しておりましたが、現在は取り扱っておりません

◎他社製リフトアップスプリングや、ボディリフトとの組合せ等についてはお答えしかねます。ご了承ください

【2022年5月：販売終了商品】バックランプセット クリアレンズ 商品コード：B578245 税込価格：¥10,780

【2022年6月：代替商品発売】JAOS LEDバックランプ 商品コード：B579001 税込価格：¥8,800

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ジャオス

電話番号：0279-20-5511 Eメール：info@jaos.co.jp

電話受付日：月～金曜日（年末年始・GW・夏季休暇除く） 受付時間：10:00～18:00

※Eメールによるお問い合わせは24時間受け付けておりますが、受付時間以降受信の対応は翌営業日となります。



株式会社ジャオス JAOS CORPORATION

〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3586-1

TEL. 0279-20-5511 FAX. 0279-20-5549 E-MAIL. info@jaos.co.jp

www.jaos.co.jp

